

第2種事業届出書

平成30年11月26日

静岡県知事 川勝 平太 様

住所 東京都港区芝二丁目5番10号  
芝公園NDビル6階

氏名 GPS Sホールディングス株式会社  
代表取締役 目崎 雅昭



次のとおり第2種事業に該当する事業を実施するので、静岡県環境影響評価条例第8条第1項(第8条第7項)の規定により届け出します。

第2種事業の名称	(仮称) 東伊豆町ふるさと風力発電所
第2種事業の種類	発電所の建設 風力発電所の設置
第2種事業の規模	風力発電所 定格出力 7,480kW
第2種事業を実施しようとする区域	東伊豆町白田字セイリケ原 1575 番 1 東伊豆町白田字セイリケ原 1576 番 13 東伊豆町白田字上野1577番 東伊豆町白田字大平1642番 東伊豆町白田字オキナガ原1643番1 東伊豆町白田字吹切1645番1 東伊豆町白田字吹切1645番2
第2種事業の概要	東伊豆町風力発電所とその周辺地域において、新規の風力発電所を設置する。風車は山岳地帯での設置実績が多く、現地までの運搬が可能な機種を選択。出力制御により1機あたりの定格出力を1,870kWとする風車を4機設置する計画である。環境に配慮して7.5MW未満で事業を計画。  【風車の概要】 機種名：HTW2.0-86 メーカー名：日立製作所 1基あたりの出力：1,870kW 発電所最大出力：7,480kW 設置基数：4機



ハブの高さ：78m

ローター径：86m

全高：121m

系統連系先：東京電力パワーグリッド株式会社

#### 【工事の概要】

本風力発電設備の設置に関わる主要な工事としては、風車撤去工事、整地・造成工事、風車の基礎打ち・搬送・組立・据付に係る風力発電設備工事、変電設備工事等がある。

工事内容は以下のとおり

##### ・風車撤去工事

200tクレーンを使用し、既存風車3基の解体及び搬出を行う。

##### ・整地、造成工事

バックホー、ブルドーザを用いて、切土・押土・締固めを行い、風車、変電設備基礎位置及び作業ヤードの必要面積を確保する。

##### ・風力発電設備工事

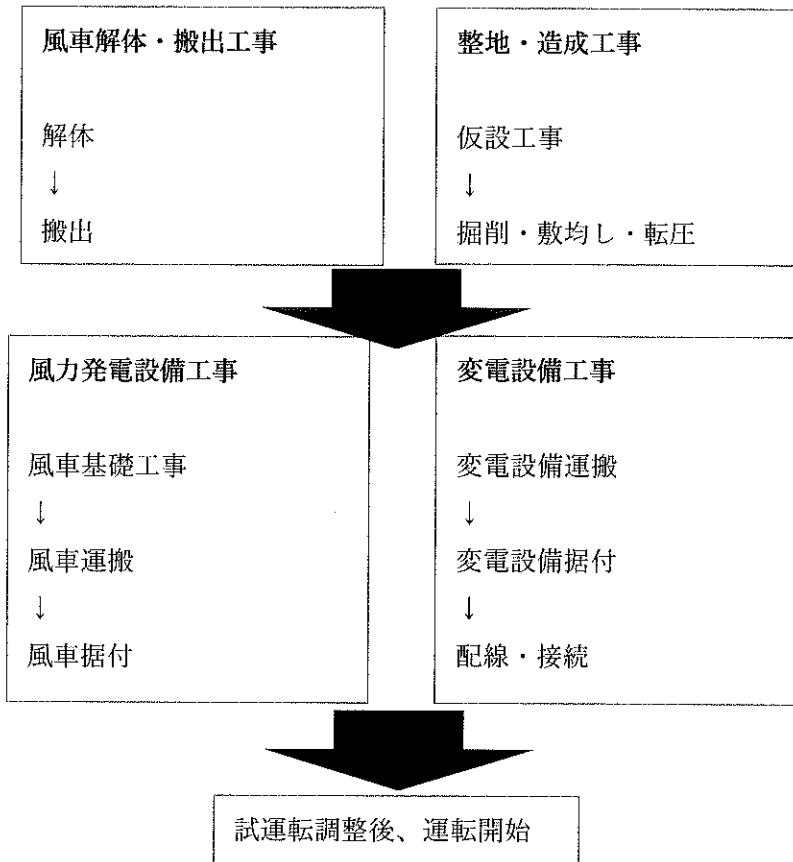
基礎形式は、ボーリング調査等により支持地盤の状況を調査し直接基礎または杭基礎を選定する。杭基礎を採用する場合は現場打ち杭を想定しているが、支持地盤の状況により適切な杭長、工法を選定する。

タワーは分割して搬入し、タワー・ブレード・ナセル等を現地で650tクラスのクレーンにより吊り上げ、組み立てる。

##### ・変電設備工事

鉄塔に連系するための変電設備を現地で組み立てて設置し、風力発電設備に接続する配電線路を施設する。設置するために伐採や造成を一部行う可能性がある。

工事の施工フローを以下に示す。



事業計画認定申請は平成31年1月末までに提出予定で、建設工事は平成32年11月着工予定。

## 第2種事業の概要

東伊豆町風力発電所は「エコリゾートタウン東伊豆町」のシンボルとして、長年住民に親しまれてきただけでなく、観光客も見学に訪れる観光資源、売電収入による地域内の再生可能エネルギー導入促進、風車見学会開催を通して地域内外の子ども達への環境教育促進に役立てられてきました。また、東伊豆町風力発電所は「ふじのくにしずおか次世代エネルギーパーク」の中で伊豆半島の代表的な風力発電施設として位置づけられています。しかし、近年は経年劣化による故障、不具合が生じるようになり、修理にも長い期間と費用を要することから、町は風車の民営化を模索するようになりました。GPSホールディングス株式会社は、これまで風車が担ってきた役割を継続させるという町の意向を汲み、現況風車の撤去も含め新規事業の提案を行い、本事業の事業者として選定されました。

新規事業の実施にあたりまして、GPSホールディングス株式会社は合同会社を設立し、1,800kWの容量の既存風車の撤去を行った上で新規風車の設置を行う予定です。本事業の事業規模につきましては現在稼働している東伊豆町風力発電所とその周辺の土地の改変を最小限に抑え、事業の採算性及び開発期間等を考慮の上、7,480kWの容量の風力発電所の設置を計画しております。

今後の事業スケジュールとしては、平成31年1月より風況観測塔を設置し、最低1年間の風況観測を行います。並行して、平成30年12月中に電力会社との接続契約を行い、事業計画認定申請は平成31年1月末までに提出を予定しています。本事業では可能な限り土地の改良を最小限とし、周囲の自然環境との調和を図りながら、地域の観光資源、また環境教育への活用というこれまでの機能を継続させる風力発電所の設置を行います。建設工事は平成32年11月着工予定です。

## 1. 計画地の現況

事業実施想定区域は平成15年から東伊豆町が町の風力発電施設を運営してきた地域、及び周辺地であり、土地の所有者は東伊豆町である。

## (1) 風力発電所想定設置地域

東伊豆町白田字上野1577番

東伊豆町白田字大平1642番

東伊豆町白田字オキナガ原1643番1

東伊豆町白田字吹切1645番1

東伊豆町白田字吹切1645番2

(2) 変電設備想定設置地域

変電所想定設置地域の土地は東伊豆町が所有し、加森観光株式会社に貸し付けている土地であるが、事業実施に際して変電所設置用地の返還を受けることで町が加森観光株式会社の了承を得ている。東伊豆町は新たにGPSホールディングス株式会社が設立する合同会社に土地を貸し付ける。

東伊豆町白田字セイリケ原 1575 番 1

(3) 送電線想定設置地域

送電線想定設置地域の土地は東伊豆町が所有し、一部地域については加森観光株式会社に貸し付けている土地であるが、返還を受けることで町が加森観光株式会社の了承を得ている。東伊豆町は新たにGPSホールディングス株式会社が設立する合同会社に土地を貸し付ける。

東伊豆町白田字セイリケ原 1575 番 1

東伊豆町白田字セイリケ原 1576 番 13

東伊豆町白田字上野1577番

東伊豆町白田字大平1642番

東伊豆町白田字オキナガ原1643番1

東伊豆町白田字吹切1645番1

2. 事業概要

(1) 事業名称

東伊豆町ふるさと風力発電所

(2) 施工面積

ブレード下部面積：5955㎡×4機

基礎部分面積：256㎡×4機

自営線面積 2,006㎡

受変電設備面積 625㎡

作業ヤード面積 2,400㎡

駐車場他面積 18,260㎡

施工面積 41,998㎡

(添付資料1)

## (3) 施設諸元

No.	項目	仕様	備考
1	機種名	HTW2.0-86	
2	風車仕様		
	定格出力	1,870 kW	添付資料 2
	ロータの位置	ダウンウィンド	
	ブレードの枚数	3枚	
	ブレードの材料	GFRP	ガラス繊維強化樹脂
	ブレードの長さ	4.2 m	
	ロータの直径	8.6 m	添付資料 3
	ハブ高さ	7.8 m	
	タワー	鋼製モノポール	
	タワー段数	4段	
	ロータの定格回転速度	16.5 min <sup>-1</sup>	
	ロータの回転速度	10.4~18.4 min <sup>-1</sup>	
	定格風速	1.2 m/s	
3	発電機		
	発電機種別	全閉形誘導発電機	

## (4) 施行前後の土地利用状況

	施工前土地 面積 施工前土地 所有者	備考	施工後の使用目的
東伊豆町白田 字セイリケ原 1575番1	添付資料4 参照	加森観光株式 会社が賃貸中	受変電設備 625 m <sup>2</sup> 自営線面積 171 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字セイリケ原 1576番13	添付資料4 参照	加森観光株式 会社が賃貸中	自営線面積 14 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字上野1577番	添付資料4 参照		自営線面積 1,080 m <sup>2</sup> No.1 風車基礎部面積 85 m <sup>2</sup> No.1 風車羽根下部面積 1,985 m <sup>2</sup>

			No. 1 風車作業ヤード面積 900 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字大平1642番	添付資料4 参照		自営線面積 236 m <sup>2</sup> No. 1 風車基礎部面積 85 m <sup>2</sup> No. 1 風車羽根下部面積 1,985 m <sup>2</sup> No. 1 風車作業ヤード面積 1,050 m <sup>2</sup> No. 2 風車基礎部面積 256 m <sup>2</sup> No. 2 風車羽根下部面積 5,955 m <sup>2</sup> No. 2 風車作業ヤード面積 2,400 m <sup>2</sup> 駐車場他面積 14,045 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字オキナガ原 1643番1	添付資料4 参照		自営線面積 122 m <sup>2</sup> No. 1 風車基礎部面積 86 m <sup>2</sup> No. 1 風車羽根下部面積 1,985 m <sup>2</sup> No. 1 風車作業ヤード面積 450 m <sup>2</sup> 駐車場他面積 2,810 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字吹切1645番1	添付資料4 参照		自営線面積 383 m <sup>2</sup> No. 3 風車基礎部面積 256 m <sup>2</sup> No. 3 風車羽根下部面積 5,955 m <sup>2</sup> No. 3 風車作業ヤード面積 2,400 m <sup>2</sup> No. 4 風車基礎部面積 256 m <sup>2</sup> No. 4 風車羽根下部面積 5,602 m <sup>2</sup> No. 4 風車作業ヤード面積 2,250 m <sup>2</sup> 駐車場他面積 1,405 m <sup>2</sup>
東伊豆町白田 字吹切1645番2	添付資料4 参照		No. 4 風車羽根下部面積 357 m <sup>2</sup> No. 4 風車作業ヤード面積 150 m <sup>2</sup>

### 3. 事業費

総事業費 約20億円

### 4. 地域合意

東伊豆町が運営してきた現風力発電所に関しては、これまで住民からのクレーム等はほとんどないと町から伺っています。しかし、東伊豆町風力発電所の近隣には、他の民間事業者が運営する風力発電所が複数有り、その中の一つは別荘地の近くに設置されたため、当初は騒音など別荘地住民からの苦情が多く上がったことがありました。その後、事業者側が全体の騒音レベルを抑えたことにより苦情は激減しているということです。計画中の(仮称)東伊豆町ふるさと風力発電所におきましては各環境基準を遵守し、近隣のゴルフ場、動物園を運営する加森観光様、保育施設の運営者様、また別荘地の住民の方々に騒音影響

の範囲のシミュレーションを始めとする丁寧な説明を行い、ご要望に応じて具体的な対処を行っていきます。

#### 1) 加森観光様

近隣のゴルフ場、また動物園を運営する加森観光様には事業の概要について説明をさせていただいており、加森観光様からは騒音の影響について配慮して事業を行ってほしい旨をご要望として伺っております。今後、騒音の影響についてシミュレーションを行い、ゴルフ場のお客様、動物園で飼育されている動物、お客様に影響が出ないように配慮していきます。

また、ゴルフ場の一部の土地（町有地）を変電所設置場所として使用させていただく件につきましては、工事の内容、またゴルフ場を使用するお客様への影響が最小限となるよう、工事実施の時間帯、スケジュールについて配慮することをご説明し、ご了承をいただいております。

#### 2) 保育施設の運営者様及び利用者様

園児の登園、退園、また園庭にいる時間帯に配慮して、大型車の通行及び工事スケジュールを組むようにいたします。園児の健康を第一に考え、騒音の影響が出ないように保育園の運営者様と連携を図って対処していきます。

#### 3) 別荘地住民の方々

新規風車の設置について、騒音、景観のシミュレーションをお示しし、別荘地住民の方々の生活に支障が出ない事業にするよう配慮いたします。

#### 5. 住民説明会

住民説明会は平成31年3月に開催することを予定いたしております。